



アテナの肉壺





冥王ハーデスとの
死闘から既に
四年の月日が
流れていた

せいっ

やあっ



今、聖域に残るのは
僅かな生き残り組と
年端もいかない聖闘士
訓練生のみ



熾烈を極めたこの
戦いでほとんどの
聖闘士が若い生命を
散らしていった

せいっ

とおっ



願わくば……

あの子達が戦わず
とも済む世界が
訪れんことを……



だが度重なる神々の
復活の余波は
恐るべき魔物をも
蘇らせる事となった

アテナの肉壺

堀川悟郎



テュポーン
それは神話の時代に
神々によって封印された
この世のあらゆる邪念を
糧とする怪物

破壊と殺りくを好み
世界を混沌へと引きずり
込まんとするこの怪物に
よって世界は未曾有の
危機に陥っていた

きゃあ

あ…

あ……

カカカさあ
もう逃げ場はねエぞ
ウサギちゃんよ

さアてどいつから
ブツ殺してあげよう
かなア？

あ…あ

お……
お願いです

この子達は……
どうかこの子達の
命だけは……

んんっ？

へへへいいだろう
俺達醜闘士は
紳士だからな

そのかわり

あつ

ケケケ小娘の
くせして旨そうな
肉体してるじゃ
ねエか、オイ

きやあ

いやあ

美穂姉ちゃんを
いじめるな

そのムチムチ肉体で
俺達のたぎった
小宇宙を鎮めて
貰おうじゃねエか

おっ

なんだこのガキ
俺達に歯向かおう
つてのかアアツ?

わあっ

生意気なガキは
頭蓋骨パチユツの
刑だア

あああ
やめて

やめて
下さい!!

トコト

あああ

お待ち
なさい

な...なんだ
この小宇宙は?

あんな小娘の言葉に
逆らえねエ.....

さ.....

それ以上の暴挙は
このアテナが
許しません

うっ?

沙織さん.....?



さあ、テュポーンの
醜闘士達よ
私をテュポーンの元に
連れてゆきなさい



うう……
は、はい……



沙織さん

さ……



……せ
星矢ちゃんは

！



星矢ちゃんは……

星矢ちゃんは
どこに……？



……ごめんなさい

美穂さん……



……



ですがこの地上は
きつと守ってみせます

彼らの分まで



カカカ
久しいのオ
アテナよ

人間となっても
そなたは変わらず
美しい



それは出来ぬ相談た
アテナよ

ククククク



おとなしく
闇の中に
帰りなさい

テュポーン
地上の破壊と殺りくを
今すぐやめるのです

お主も知っていよう
我は人間共の邪念
苦悶、恥辱の涙を
喰らうて生きておる

いわば人間共の
身勝手な欲望が我を
産み、育て、再びこの
地上に蘇らせたのだ

だがひとつだけ
地上の破壊を先延ばし
にする法がある

ケケケケケケ

お主が我の供物と
なる事よ

!?

それは
どういう…

人間に生まれ変わった
といえどもやはり
神の子

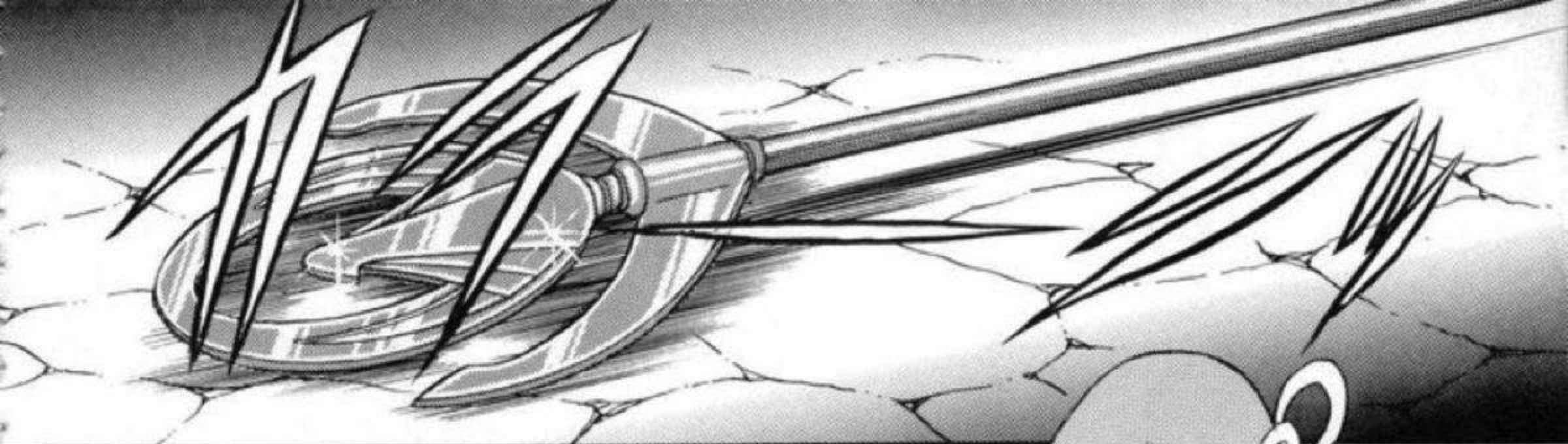
その旨そうな肉体には
さぞや高貴な蜜が
詰まっておろうて

ヒヤヒヤヒヤ
どうするアテナよ

!!

その肉体をありと
あらゆる恥辱に晒し
その涙を我に
捧げるのだ

……



お好きになさい
テュポーン

この肉体ひとつで
地上の崩壊をくい
止められるのなら
安いものです

だからひとつ
約束なさい

罪もない人間達には
もう決して手を
出さぬと

その為なら私は
喜んであなたの
供物となりましょう

フエフエフエ
よかろうよかろう

いつまでそうして
とりすました顔で
いられるかな
アテナよ

ヒュヒュヒュ



あっ



あううう

よいそよいそ
お上の恐れが
肌を通して伝わって
きよる

あ……う

女である事を
後悔するがいい
アテナ



あつ



や...

やめ...

!!

初々しいのオ
アテナよ
やはりまた男を
知らぬと見える



ヒュヒュヒュ
感じておるのかアテナ
股ぐらが湿って
きておるぞ

あ……あ

はうっ



あっ



あひっ



く……

う……



さあ女神の
初汁は如何なる
味わいか
カカカカカ

!!

ああああああ

ひいっ

あひっ

ひいっ



おお…

おおお

あふう

ひいつ

さすが女神の穴ぐらよ
そこらの人間の女など
とはまるで比べ物に
ならぬわ

ああつ

なんと極上の蜜よ
若返る 古の力が
蘇ってきよるわ

あつ

あんつ

ああん

あひつ

は…うう

ククク、アテナよ
お主は女神のくせに
なんといやらしい乳を
しておるのだ

あふ

あんっ

おおかたこの乳で
聖闘士の小僧共を
たふらかしていた
のであろうか

聖闘士を

彼らを侮辱する事は
許しませんよ
テュポーン

あっ

ヒエヒエヒエ
さすがはアテナよ
これ程の辱めにも
心が折れぬか

ならば更なる
苦悶の極みを
知るがよい

おうっ
んっ

おふっ

お...お

あんっ

あふっ

いかり



あんっ

あっ

はうっ

あああああん



あ……

あつ

あ……

あつ

カカカカカカカ
よき行みであつたぞ
アテナよ

永劫の恥辱に
身をよじるがいい
アテナ

あ……

神々の時間は永い
じっくりねぶり尽くして
身も心も卑しき肉慾に
啗としてくれよう

あうっ



これが噂に高い
アテナの聖闘士かよ
脆い脆い

く……

強い



魔鈴!!



魔鈴さん



どうした聖闘士
アテナを助けるんじゃ
なかったのかア?

く……

三人がかりでも
歯が立たない
なんて



今頃アテナは
テュポーン煉獄の中で
穴と言う穴をほじくり
返されてる頃だろうよ

ホレ、急がねエと
お前らの主人が
魔人になっちまうぞ
どうする？

くっ
くっ



そんな事は
させるものか

くらえ
サンダー
クロウ



キガン
テイック
パニツシャ

なにい!?



女如きの分際で
このカトブレパス様に
挑もうなんざ百億万年
早エよ、バアカ



ああつ



う……



女は女らしく
黙って尻突き出して
いりゃいいんだよ

アテナ……



へへへへ
いいザマじゃねエか
アテナちゃんよ



おお、本当だぜ
なんの小宇宙も
感じねエ

このテュポーン煉獄じゃ
お前の小宇宙はすべて
封じられちまうのさ

あつ

つまり今のお前は
ただの人間の小娘と
変わりねエって
こった

テュポーン様が休眠期
の間は俺達がお前を
可愛がってやるぜ

あんっ

ヒヒヒまずは
俺様からだ

このエロエロボディを
嫌って程掻き廻して
やっからよ
覚悟しなア

白いケツたぶ
しやがって
そそりやがる





あひい



!!



ああん

あんっ

ウヒヨオオオオ
たまんねエ
チンポに吸い付いて
きやがるぜエ



ああ



あふっ

さすがは女神サマの
マンコだけあるぜ
極上中の極上品だア

おいコラ、アテナ
こないだはよくも
邪魔をしてくれた
モンだなア、えっ？

俺達みてエな雑兵に
ケツたぶ極き廻される
気分はどうだ
アアツ？

神サマったって
ひと皮剥いちまえば
人間の小娘と
変わりやしねエ

あんっ

あひい

ああん

あっ

あ…

あふっ

ホオレ
アテナ様の
尻の穴だア

あ……

い……いや

ほじれば霊験
あらたか
ハレルヤハレルヤ

肛門が裏返るまで
ピストンしまくって
やんぜエ

あひっ

ひいっ

ひいひいひい

ひいひい

小娘の分際で
神サマ気取りで
偉そうに俺達に
命令しやがって

オラ、どうした
こないだの威勢は
何処行つたよ
女神サマよ

あひっ

神様ってのは
みんなこんなでかくて
エロい乳タブ
してやがんのかア?

人間だった頃は
さぞやいいモン喰って
やがったに違いないエ

ああん

あひい

あんっ

あんっ

戦いの女神サマも
こうなっちゃ惨めな
モンだよなア

ヒヤヒヤヒヤ
こいつケツの穴
ほじくり返されて
感じてやがるぜ

ひいつ

あひつ

ひいい

オラ どうした
呻いてねエで何とか
言ってみろや

おい
グレムリンよ

ちよいとお前の能力で
こいつの頭ん中
覗いてみろや

このグレムリン様の
前じゃどんな奴だつて
心の奥まで丸裸に
なっちまうのさ

おっと今更心を
閉じても無駄だぜ
アテナちゃん







痛いっ

まったくとんでもねエ
性悪ガキだぜ
親の権力をかさ
きやがって



あ……

そんなにお馬さん
ごっこがしたけりや
思う存分させて
やるよほれ

あ……



ガキの頃から
高慢チキな性格は
変わらねエモンだ
えっ 沙織お嬢様よ



ホレホレ
ハイシドウドウ

ハイシドウドウ
ハイドウドウ

ホラ
はしれはしれ

もつとはやく
もつとはやく
ウフフフ

オラどうしたどうした
チンタラ歩いてんじゃ
ねエぞ、コラ

ああっ

てめエみてエな
根性ワルが女神を
名乗るなんざ
片腹痛エ

四つん道いになって
惨めに地ベタ
道いずり廻ってんのが
お似合いだぜ

あ……

私は……

私は……

ひいひいひい

ひいひい

あひひい

オラオラどうだ
動物みてエに後ろから
四つん這いのまま
犯される気分はよ

これが大人の
お馬さんごっこ
ってモンだぜ

あ……ん

ほれ エサをくれて
やるぜ 遠慮なく
しゃぶりな

う……

アハハ……

……ん

……

ヒヤヒヤヒヤ
神様が俺の
チンポをしやぶって
やがるぜ

んっ

おう

んっ

はむ

!!

あんっ

あふっ

こんな淫売の為に
命をかけるたア
聖闘士ってのも
御苦労なこったぜ

お前

見な、お前の
可愛い聖闘士共の
哀れな末路をよ

!!

あ...あ

魔鈴!!

ジユネ

シャイナ

ケケケケケ
いいしまり
してんじゃねエか

聖闘士ってのは
こっちの修行も
してんのか
アアツ?

ヒヤツヒヤツヒヤ
強がるんじゃねエよ
この負け犬が

俺様ひとりに
手も足も出なかつた
くせしてよ

貴様らなどに
聖闘士の何が
わかる

どうせためえらは
これから煉獄の地下で
死ぬまでハメ倒される
運命なのさア

ああん

あんつ

あひつ

ひいつ

あつ

あひつ

待てっ!!

魔鈴さん達を
離せ!!



アアん?

なんだア
ケツの青いガキが
生意気な



バツ
来るんじゃない
お前達!!

見習いとは言え
俺達だって誇り高き
アテナの聖闘士だ



正義の為なら
この命
惜しくはない

いくぞ
醜闘士!!

だ...だめ



俺達の拳を
うけてみる

逃げるのです
逃げて!!

な...まったく
効いてな...

ぎゃあああああ



あ...

あ...あ

ヒヤヒヤヒヤ
口ほどにもねエ
全員揃ってミンチに
なりやがった

あ.....



あ.....



美穂さん

み……



どうだ
自分のせいで人が
死んでいく様はよ

所詮お前には
誰ひとり救えや
しねエんだよ

見な

あつ

!



アアツ?
知らねエよ
バカ

ただ見つけたガキ共は
ひとまとめにして
魔獣の檻に叩き込んで
やったからな



今頃やつらの
腹中じゃねエの?



子供達は!?

一緒にいた子供達は
どうしたのです



てめエがいなくなった
後すぐに犯して
やったのさ

三日間ブツ通して
犯りまくってたら
すっかりブツ壊れ
ちまった



な…
なんだ!?

アテナの小宇宙は
すべて封じられた
はずなのに…



テュポーンは…

えっ?



テュポーンは
どこです



うおお



あうっ

カカカカ
さすがは
アテナよ

喧らうても喧らうても
小宇宙が尽きる事を
知らぬわ



うっ



だが何の罪も無い
人間などこの世には
ひとりもおらぬでは
ないか

確かに約束したぞ
罪も無い人間には
手を出さぬと

ん...



約束が違えます
テュポーン
罪もない人々には
手を出さぬと

よいぞオアテナよ
その気高さ、慈愛の
心こそがお上の
小宇宙の源よ

あっ

その小宇宙が萎える
まではたして今度は
幾日我を愉しませて
くれるのか

あひっ

あああ

あ…



おろろ

おろろ

おろろ

んんっ

おろろ

おろろ

おおおおお

スルスル

スルスル



おうえ

!!

あああ

はああああ



あひっ

あひい

ひい

ああ…

星矢…

星矢 紫龍 水河 瞬 一輝…

お願い……
私に力を貸して
下さい……

このままでは
地上が……

…あつ

あなた達が命を
かけて守った
地上の平和が…

ああああ

あ……ひ

ああああああああ

ああっ
アテナ

アテナ

星矢……

アテナが泣いて
おられるじゃ
ないか……



何をしてるんだい
星矢……

地獄からだって…
蘇っておいでよ

この後、アテナは
テュポーンの責苦に
百日耐えたとも千日
耐えたとも言われる

だがそれを任える
語り部はもう
誰もいない

後にはただ
無人の荒野が
広がるばかり
であった

大地はひび割れ
あらゆる草木は
枯れ果てた

fin

あとかき

昨年末にアキターの荒木伸吾氏がお亡くなりになった事で、氏の仕事から何かネタに出来んもんかとあれこれ模索した所、結局 聖闘士星矢に決めて描き出したのが一月末。ところが二月頭に「新番組 聖闘士星矢 オメガ スタート!!」の報が!! いつもの如くなっかネタでお送りしようと思つたら 奇しくも最新作のパロディになつたという、何とも無様な形でお届けしました今回の星矢ネタ、いかがなモンでございましたでしょうか。相手役にしても、最初はハーデス軍でいづかなとは思つたんですが、手下には地星の連中やら、天角星のゴームやら天醜星のデッドリービートルやら、忘れちゃいけない天敗星トロルのイワンやら、死らせがいのあるXツツが揃っているものの、

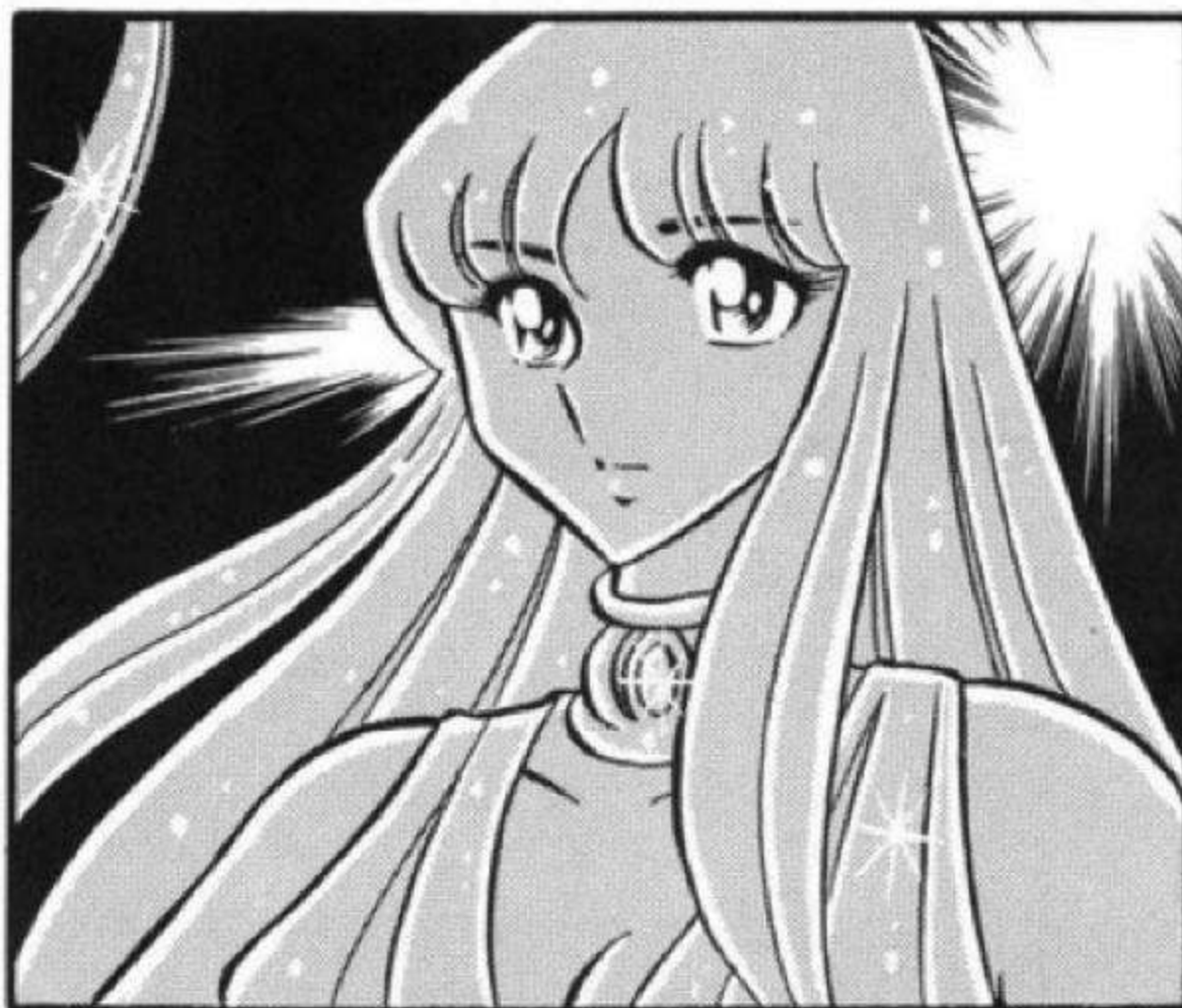


肝心の親玉がバリバリの美形ちゃんでは描く気も失せようというもの。とりあえず
適当にでっち上げる事に決めて、神話に出てくる怪物の中からそれらしいのがないかなと
模索した所、テポーンってのが目にとまって描き出したものの、よくよく調べてみたら
小説版の方ですでに登場済みだったってのを、ペン入れも終って写植もどうに
打ち出した後でした。今更変更するの×ド臭いから見なかつた事にしてそのまま続行。やっ
ぱロティは又しい知識でやるもんじゃないですな、イヤハヤ。
ちなみに自分の星矢ネタというし、古からの読者様には「^{せいし}性蘭士星子」というギャグパロ本
を御記憶の方もおられるかと思いますが、VOL.1という体裁で出して、巻末に次巻
予告まで載ったものの、^ま聖衣のあまりに面倒臭い作画手順に音を上げて、そのままおワ
入りになったといういわく付きの本でございます。今回星矢ネタをやるにあたって、やっ
ぱり避けては通れんだろうと思い、古い原稿引っ張り出してきて(20年もの!!)、続きを描く
事に決めました。一応復発行を予定しておりますが、前回の再録分とあわせて「完全版」
の体裁になると思います。無事発行出来てましたらどうぞ御一読下さい。

平成24年4月1日

堀川悟郎





「アテナの肉壺」

発行 : サークル太平天国
発行日 : 平成24年4月30日
発行者 : 堀川悟郎
印刷所 : (株)大友出版印刷
連絡先 : 〒486-0817 春日井市

■
■

<禁無断転載>
18歳未満の購読、購入を禁じます。



成人向